

## 日本道徳教育方法学会支援事業

# 平成29年度道徳冬季研究会 in KAWAGUCHI

日本道徳教育方法学会  
冬季研究会 in KAWAGUCHI 実行委員会

### 冬季研究テーマ

#### 「どうする 道徳科における評価」 ～子どものよさを認め励ます評価の在り方～

いよいよ小学校では来年度から、中学校では平成31年度から道徳科が本格実施されます。現在学校現場では、「考え議論する道徳」や「主体的・対話的で深い学び」をキーワードに様々な取組がなされています。その中で、課題となることの 하나가「評価」です。

その基本的な考え方として

- 単なる話し合いや読み物の登場人物の心情の読み取りに偏ることなく道徳科の質的転換を図るためには、学校や児童生徒の実態に応じて、問題解決的な学習など質の高い多様な指導方法を展開することが必要。
- 児童生徒の側から見れば、自らの成長を実感し、意欲の向上につなげていくものであり、教師の側から見れば、教師が目標や計画、指導方法の改善・充実に取り組むための資料。
- 道徳科における学習状況や道徳性に係る成長の様子の把握は、「各教科の評定」や「出欠の記録」等とは基本的な性格が異なるものであることから、調査書に記載せず、入学者選抜の合否判定に活用することのないようにする必要。

と示されました。

では、児童生徒がいかに成長したかを積極的に受け止めて認め、励ます「評価」にするためには、具体的に何をどうしていくことが必要なのでしょうか。子どものよさを認め励ます評価の在り方を共に考えてまいりましょう。

#### 【実施の概要】

- 1 日時 平成30年1月20日（土） 10:00～16:40
- 2 テーマ 「どうする 道徳科における評価」  
～子どものよさを認め励ます評価の在り方～
- 3 場所 川口市並木公民館 埼玉県川口市並木2丁目8番2号  
(京浜東北線 西川口駅から徒歩7分)
- 4 時程
- ★ 受付 <10:00～10:20>
- ★ 開会行事
- (1) 開会行事 学会長挨拶・庶務連絡 <10:20～10:30>

- (2) 研究授業 <10:35～11:20>  
● 授業内容： 教材名「最後の一葉」(予定) 第6学年2組  
授業者：川口市立芝小学校 教諭 西原 拓 氏

- (3) 研究協議 <11:20～12:30>  
● 授業についての交流  
①授業者から授業意図等の説明  
②質問や意見交流 ③まとめ

【コメンテーター】

日本道德教育方法学会理事 茨城大学大学院教育学研究科教授 小川 哲哉 氏

- ★昼食 <12:30～13:30>

- (4) 演習「評価について体感してみよう」 <13:30～14:25>  
日本道德教育方法学会 北陸大学 教授 東風安生 氏による演習を行います。小学校は来年から、中学校は再来年から実際に子どもたちを評価します。具体的にどのようにすすめていけばよいのかを演習形式ですすめます。この時期に具体的な評価方法を学ぶことで、4月のスタートには諸準備が整うものと思います。

- ★休憩 <14:25～14:40>

- (5) シンポジウム  
テーマ「どうする道徳科における評価」  
～子どものよさを認め励ます評価の在り方～ <14:40～16:30>  
①趣旨説明 ②シンポジストから ③質疑・応答

【シンポジスト】

福岡県福津市立上西郷小学校	主幹教諭	木下美紀 氏
国立教育政策研究所 社会教育実践センター専門調査委員		市川重彦 氏
桐蔭横浜大学	非常勤講師	矢作信行 氏

【コーディネーター】

日本道德教育方法学会会長 岡山大学 名誉教授 渡邊 満 氏

- ★ 閉会行事 あいさつ・庶務連絡 <16:30～16:40>

## 5 研究会内容の特徴

今回の冬季研修会は「どうする 道徳科における評価」～子どものよさを認め励ます評価の在り方～と題し、即、実践に活用できることをめざし、3つの特徴を踏まえた研究会を企画いたしました。

### 【ポイント1:授業 ～教師は授業で勝負する～】

「主体的・対話的で深い学び」のある授業を通して評価の在り方を具体的に考えます。授業は、川口市内小学校6年生の子供たちと担任の先生による道徳授業を予定しています。コメンテーターは、日本道徳教育方法学会研究委員長 茨城大学 教授 小川哲哉 氏。道徳科の授業をとおして、評価を具体的にどのようにしていけばよいかなどについて参会者の皆様とともに研究協議を深めていきたいと思いません。

### 【ポイント2:演習 ～具体的な評価方法について体感してみよう～】

指導要録や通知表への評価の記入は具体的にどうすればよいのかについて、日本道徳教育方法学会 北陸大学 教授 東風安生 氏による演習を行います。

授業記録、プロトコル、エピソード記録、パフォーマンス評価、ポートフォリオ評価等様々な方法や自己評価、相互評価、チーム評価などの中から具体的な評価の演習を行う予定です。その中で、具体的な評価の文例についても学びあっていけたらと思います。

### 【ポイント3:シンポジウム ～価値ある道徳科の評価とするために】

「どうする 道徳科における評価」～子どものよさを認め励ます評価の在り方～と題し、シンポジストの皆様からそれぞれのお考えをうかがい、フロアーの皆様とともに深めてまいりたいと思いません。コーディネーターは、日本道徳教育方法学会会長 岡山大学大学院 名誉教授 渡邊 満 氏。シンポジストは、福岡県福津市立上西郷小学校 主幹教諭 木下 美紀 氏と国立教育政策研究所 社会教育実践センター専門調査委員 市川重彦 氏、そして桐蔭横浜大学 非常勤講師 矢作信行 氏です。ご参会の皆様が熱い議論と学びを実感され、充実感を満喫されますことを願っています。

今回の冬季研修会は、「即、実践に活用できる冬季研修会」をめざして企画いたしました。尚、当日変更等がありました場合には、ご容赦ください。多数のご参加をお待ちしております。

6 参加申し込み 登録フォームURL <http://form.os7.biz/f/e5903c8b/>

登録フォームQRコード

※右のQRコードから  
申し込みフォームを  
開くことができます。



参加費 500円（当日受付）

※冬季研究会 in KAWAGUCHI 事務局：川口市立芝小学校 校長 石川庸子

TEL：048-265-3370

FAX：048-265-4661

※後援：川口市教育委員会

7 会場案内図



- ※東京駅から西川口駅までは、京浜東北線下り電車で26分です。
- ※大宮駅から西川口駅までは、京浜東北線上り電車で17分です。
- ※会場の駐車場は、利用できませんのでご理解ください。
- ※会場周辺に食事をするところがありますので、昼食時にご利用いただけます。

**参加申し込み**

**FAX:048-265-4661**

	所属	お名前	メールアドレス
1			
2			
3			
4			
5			